



教育ベンチャー企業の代表

濱野 裕希^{ゆうき}さん(31)

ぴったりの塾 見極めます



大阪市出身。2012年、教育環境をより良くしたいと、「トワール」を起業。小学校受験情報のラジオ番組にも出演している。

児童や生徒それぞれと、「相性」の合った様々な情報を見極め、最適な学び合う塾や予備校を結びつける。教育を主としたベンチャー企業「トワール」の代表を務めている。個人のIQ（知能指数）やEQ（心の知能指数）を検査したうえで、授業や施設的环境といった様々な情報を紹介する。中学から大学まで関西学院でエスカレーター式に進んだ。教育の道に進もうとしたが、「中学受験しか経験していません」。そこで、卒業後に1日十数

時間の独学生活をし、大学の受験勉強に向き合った。その経験から受験塾や私立高の講師として教壇に立った。やがて、生徒の勉強法や学校選びなどが先生の経験に基づくアドバイス頼みで、時には親の方針と異なって生徒が悩む姿を目の当たりにした。「学習が苦行とならないように、科学的に解決できるようにしたい」

IQやEQの診断で手数料を得る事業モデルだが、売り上げも伸びつつある。さらにマッチング先の塾などから紹介料をもらえるようにし、対象とする生徒も大阪にとどまらずに関西全域まで広げる考えだ。将来は教育分野だけでなく、診断データを活用して就職や結婚などの橋渡しにも役立ちたいという。「人びとが最適な居場所を見つけられれば、もっと世界は良くなる」

文・写真 金本有加

記者から

まわり道ばかりでつらかった、中学と大学受験。無駄の多かったあのとき、出会えていれば！